



平成 27 年 2 月 24 日

各 位

会 社 名 太平洋セメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 福田 修二
(コード番号 5233 東証第 1 部、福証)
問合せ先 総 務 部 長 荒木 誠一
(T e l 0 3 - 5 5 3 1 - 7 3 3 4)

当社連結子会社の株式譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社日本セラテック（以下、日本セラテック）の全株式を日本特殊陶業株式会社（コード番号：5334、本社：愛知県名古屋市、代表者：代表取締役社長尾堂真一。以下、日本特殊陶業）に譲渡することを決議し、同日、日本特殊陶業と株式譲渡契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

日本セラテックは、真空チャック・静電チャックをはじめとする半導体製造装置部品・その他精密機械部品等の構造用セラミックス及び微小位置決め装置・アクチュエーター等の圧電セラミックスの製造販売を行っており、特に半導体製造装置メーカー等の顧客から高い信頼を得てきました。

当社グループでは、平成 24 年 5 月に策定した「14（イチヨン）中期経営計画」における基本方針の一つとして、グループ経営の効率化推進及び収益力強化を掲げ、グループ事業構造の再編成を進めております。こうした方針のもと、日本セラテックと当社グループとのシナジー等について検討してまいりました。

譲渡先である日本特殊陶業は、第 6 次中期経営計画『日特進化論～新化の 3 年～』のもと、新たな基盤技術の構築として半導体製造装置関連部品を包括的にカバーする新規部門を立ち上げ、事業拡大を図っております。日本特殊陶業による日本セラテック株式の取得により、日本特殊陶業の有する海外販売ネットワークを通じた顧客基盤の拡充及びサポート体制の強化や、製品開発及び製造分野等において様々なシナジーが生まれ、日本セラテックの業容拡大につながるものと判断し、当社が保有する日本セラテックの全株式を日本特殊陶業に譲渡することといたしました。

当社は、今後も事業の「選択と集中」を推進し、グループ経営の効率化及び事業基盤の強化を図り、グループの結集力を更に発揮できるよう、企業価値の向上に努めてまいります。

2. 異動する子会社の概要

| | | | | |
|-----|------------------------------|--|--|--------------|
| (1) | 名 称 | 株式会社日本セラテック | | |
| (2) | 所 在 地 | 宮城県仙台市泉区明通三丁目 5 番 | | |
| (3) | 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 森山司朗 | | |
| (4) | 事 業 内 容 | 構造用セラミックス並びにこれを応用した各種製品の開発、製造、販売及び洗浄・再生、圧電セラミックス並びにこれを応用した各種製品の開発、製造及び販売、その他 | | |
| (5) | 資 本 金 | 4,826 百万円（平成 26 年 3 月 31 日現在） | | |
| (6) | 設 立 年 月 日 | 昭和 62 年 7 月 7 日 | | |
| (7) | 大株主及び持株比率 | 太平洋セメント(株) 100% | | |
| (8) | 当社と当該会社の関係 | 資本関係 | 当社が議決権を 100%保有し、当該会社を連結子会社としております。 | |
| | | 人的関係 | 当社の従業員 2 名が日本セラテックの取締役と監査役を兼務しております。また、当社の従業員 7 名が当該会社へ出向しております。 | |
| | | 取引関係 | 当社は当該会社へ工場用地、建物の一部を賃貸しています。 | |
| | | 関連当事者への該当状況 | 当社は当該会社を連結子会社としており、関連当事者に該当いたしません。 | |
| (9) | 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態（注 1） | | | |
| | 決算期 | 平成 24 年 3 月期 | 平成 25 年 3 月期 | 平成 26 年 3 月期 |
| | 純 資 産 | 1,750 百万円 | 513 百万円 | 1,350 百万円 |
| | 総 資 産 | 16,107 百万円 | 13,348 百万円 | 10,395 百万円 |
| | 1 株 当 たり 純 資 産 | 11,779.67 円 | 3,457.10 円 | 6,800.71 円 |
| | 売 上 高 | 8,670 百万円 | 6,580 百万円 | 9,403 百万円 |
| | 営 業 利 益 | 137 百万円 | △649 百万円 | 886 百万円 |
| | 経 常 利 益 | 48 百万円 | △740 百万円 | 853 百万円 |
| | 当 期 純 利 益 | 67 百万円 | △1,236 百万円 | △1,690 百万円 |
| | 1 株 当 たり 当 期 純 利 益 | 480.98 円 | △8,322.56 円 | △11,365.89 円 |
| | 1 株 当 たり 配 当 金 | － 円 | － 円 | － 円 |

（注1）当該会社は、連結指標がないため、単体指標を記載しております。

3. 株式譲渡の相手先の概要

| | | |
|-----|------------|---|
| (1) | 名 称 | 日本特殊陶業株式会社 |
| (2) | 所 在 地 | 愛知県名古屋市瑞穂区高辻町 14 番 18 号 |
| (3) | 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 尾堂 真一 |
| (4) | 事 業 内 容 | スパークプラグおよび内燃機関用関連品の製造、販売 ニューセラミックおよびその応用商品の製造、販売、その他 |
| (5) | 資 本 金 | 47,869 百万円（平成 26 年 3 月 31 日現在） |
| (6) | 設 立 年 月 日 | 昭和 11 年 10 月 26 日 |
| (7) | 純 資 産（連 結） | 302,793 百万円（平成 26 年 3 月 31 日現在） |
| (8) | 総 資 産（連 結） | 458,148 百万円（平成 26 年 3 月 31 日現在） |
| (9) | 大株主及び持株比率 | ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー（常任代理人 香港上海銀行 東京支店）（8.22%） 第一生命保険株式会社（7.49%） |

| | | |
|-----------------------|--|------------------|
| | 明治安田生命保険相互会社（6.17%） 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）（5.78%） 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）（3.96%） 株式会社三菱東京UFJ銀行（2.93%） 全国共済農業協同組合連合会（2.75%） 野村信託銀行株式会社（投信口）（1.86%） 日本マスタートラスト信託銀行株式会社トヨタ自動車口 （1.76%） 日本生命保険相互会社（1.59%） （平成26年9月30日現在） | |
| (10) 上場会社と 当該会社の関係 | 資本関係 | 記載すべき資本関係はありません。 |
| | 人的関係 | 記載すべき人的関係はありません。 |
| | 取引関係 | 記載すべき取引関係はありません。 |
| | 関連当事者 への該当状 況 | 該当事項はありません。 |

4. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

| | |
|---------------|---|
| (1) 異動前の所有株式数 | 198,622 株 （議決権の数：198,622 個） （所有割合：100%） |
| (2) 譲渡株式数 | 198,622 株 （議決権の数：198,622 個） （発行済株式数に対する割合：100%） |
| (3) 譲渡価額 | 7,300 百万円 |
| (4) 異動後の所有株式数 | 0 株 （議決権の数：0 個） （所有割合：0%） |

(注2) 当社は日本セラテック全株式を譲渡いたしますが、最終的な株式数及び議決権の個数は変動する可能性があります。

5. 株式譲渡の日程

| | |
|-------------------------|---------------------|
| (1) 株式譲渡に関する 取締役会決議日 | 平成 27 年 2 月 24 日 |
| (2) 契約締結日 | 平成 27 年 2 月 24 日 |
| (3) 株式譲渡実行日 | 平成 27 年 4 月 1 日（予定） |

6. 今後の見通し

本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

以上